

2022年9月 神奈川大学 経営政策部IR推進課

「神奈川大学 2019年度及び2020年度学部卒業生に対する調査」の結果について

調査の趣旨

卒業生のキャリア（就職・進学）の状況等を把握し、教育活動の改善や学生・卒業生支援の強化等に繋げることを目的として、2019年度・2020年度に学部を卒業した卒業生を対象に、アンケート調査を実施した。

実施期間

2022年9月1日（木）～2022年9月9日（金）

実施方法

卒業生情報データベースに登録されているメールアドレスへメールを送信し、調査回答フォーム（Microsoft Forms）のリンクからアンケートへの回答を依頼した。

対象者

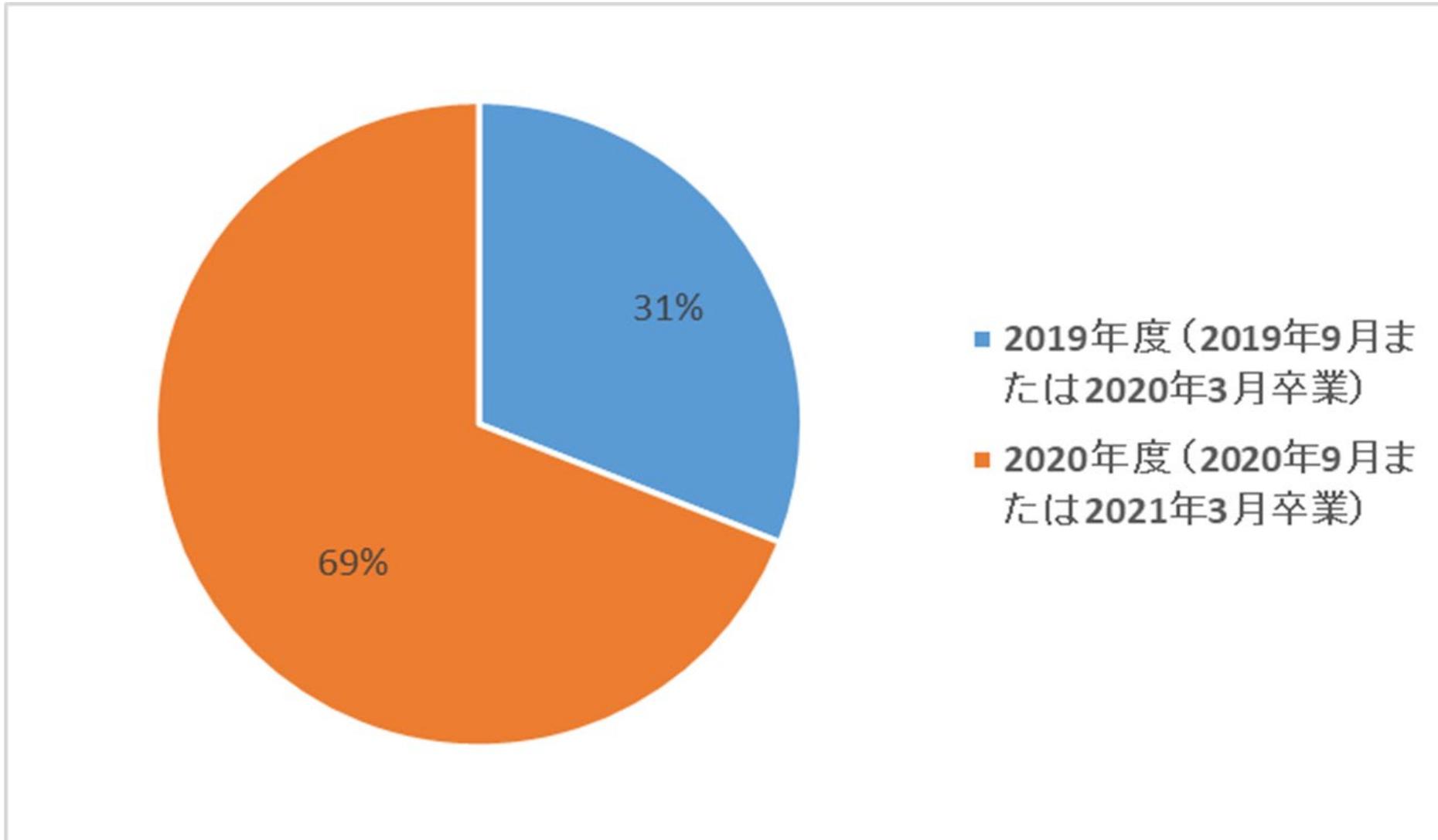
2019年度（2019年9月または2020年3月卒業）、2020年度（2020年9月または2021年3月卒業）
学部卒業生

有効回答数

765件

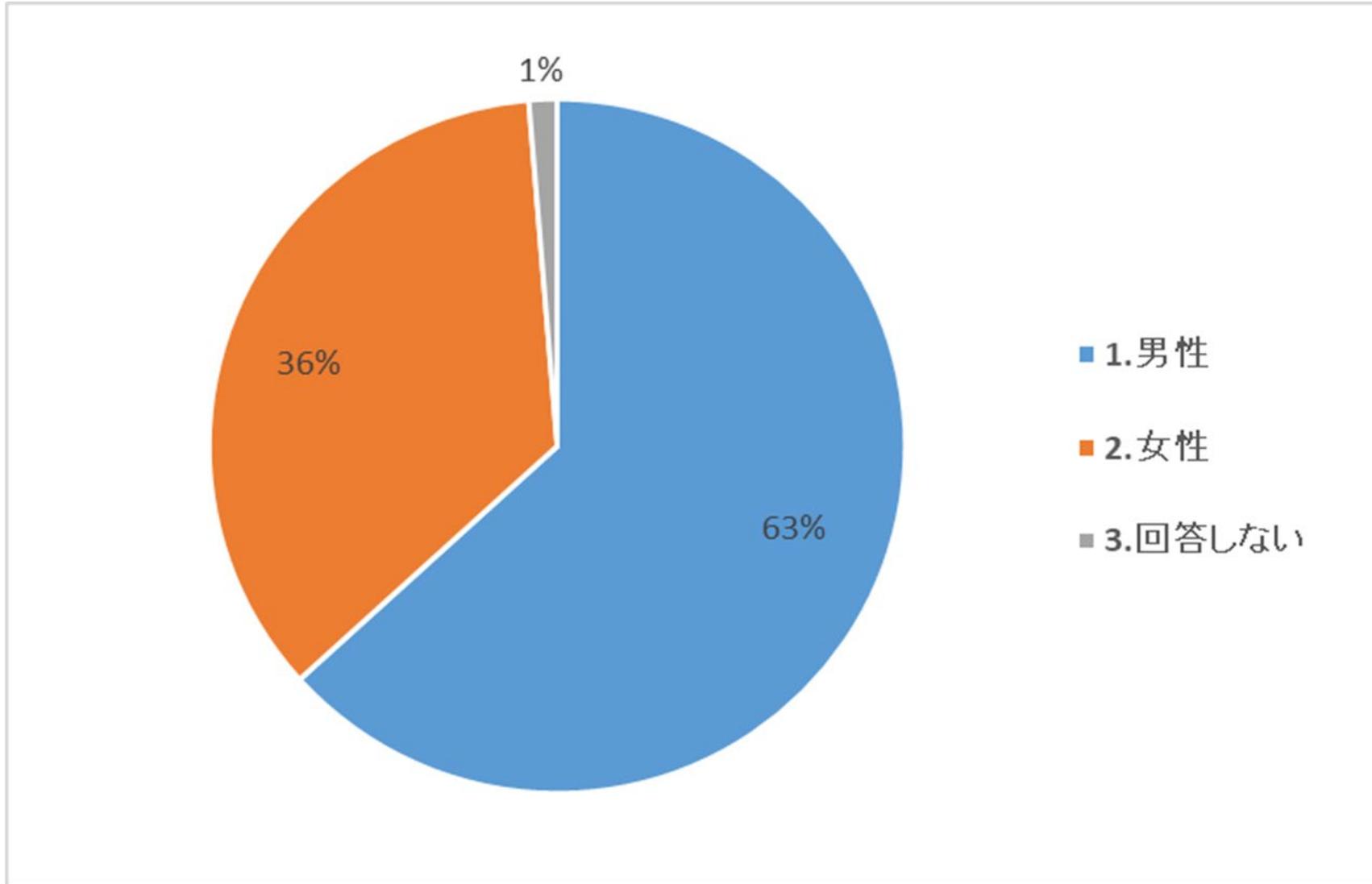
アンケート結果

1.あなたの卒業年次を選択してください。



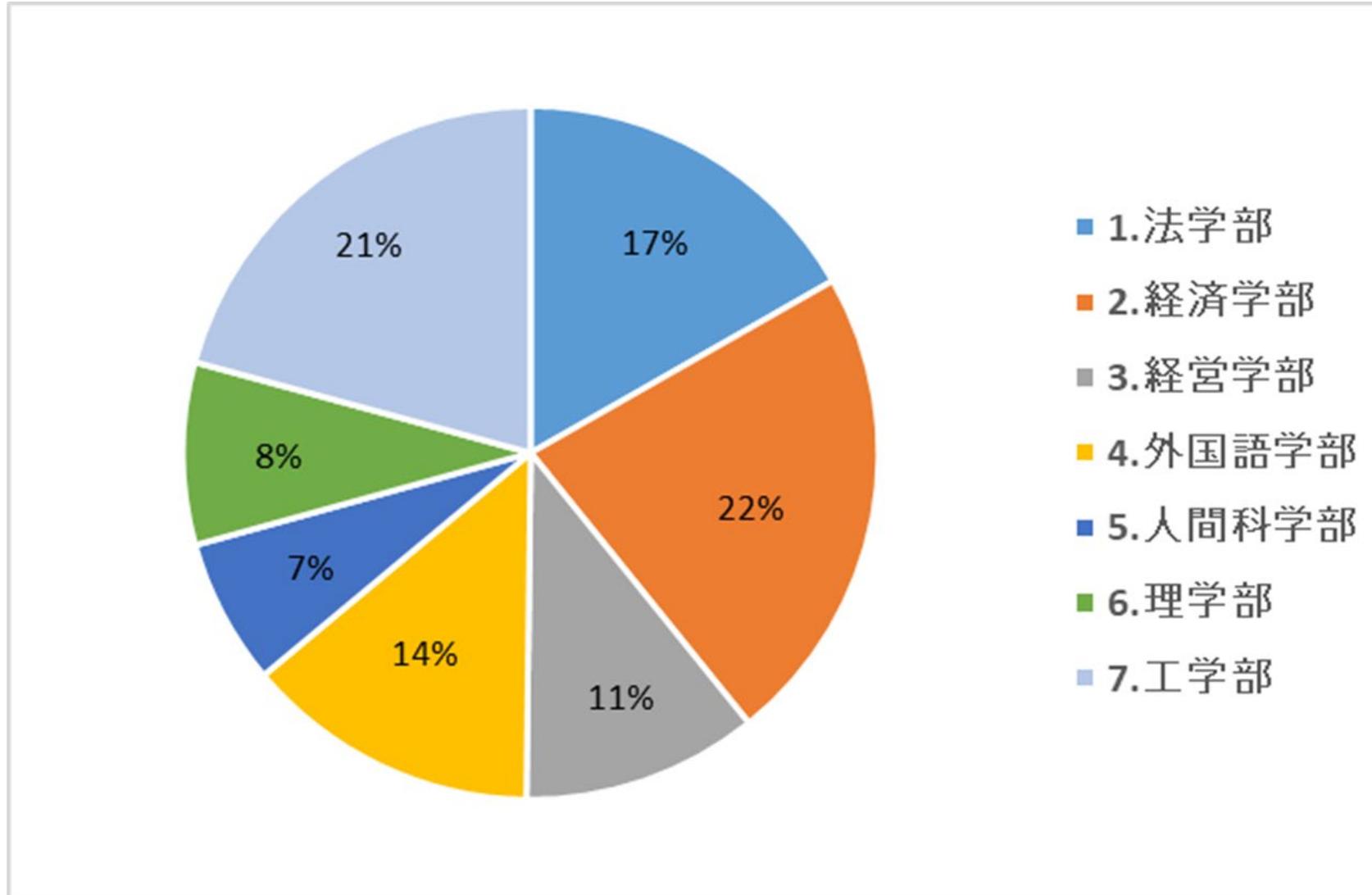
アンケート結果

2.あなたの性別について当てはまるものを選択してください。



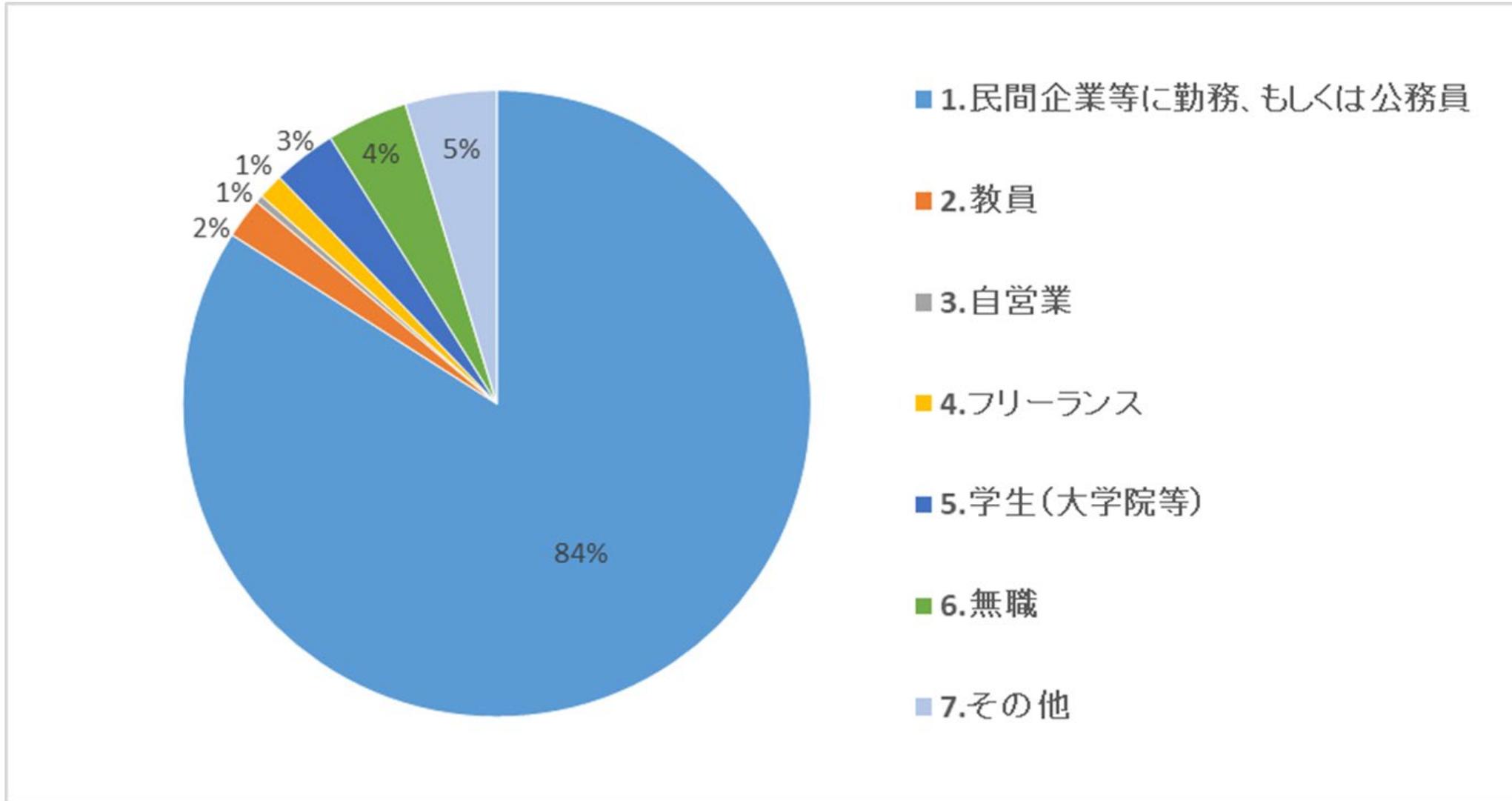
アンケート結果

3.卒業した学部を選択してください。



アンケート結果

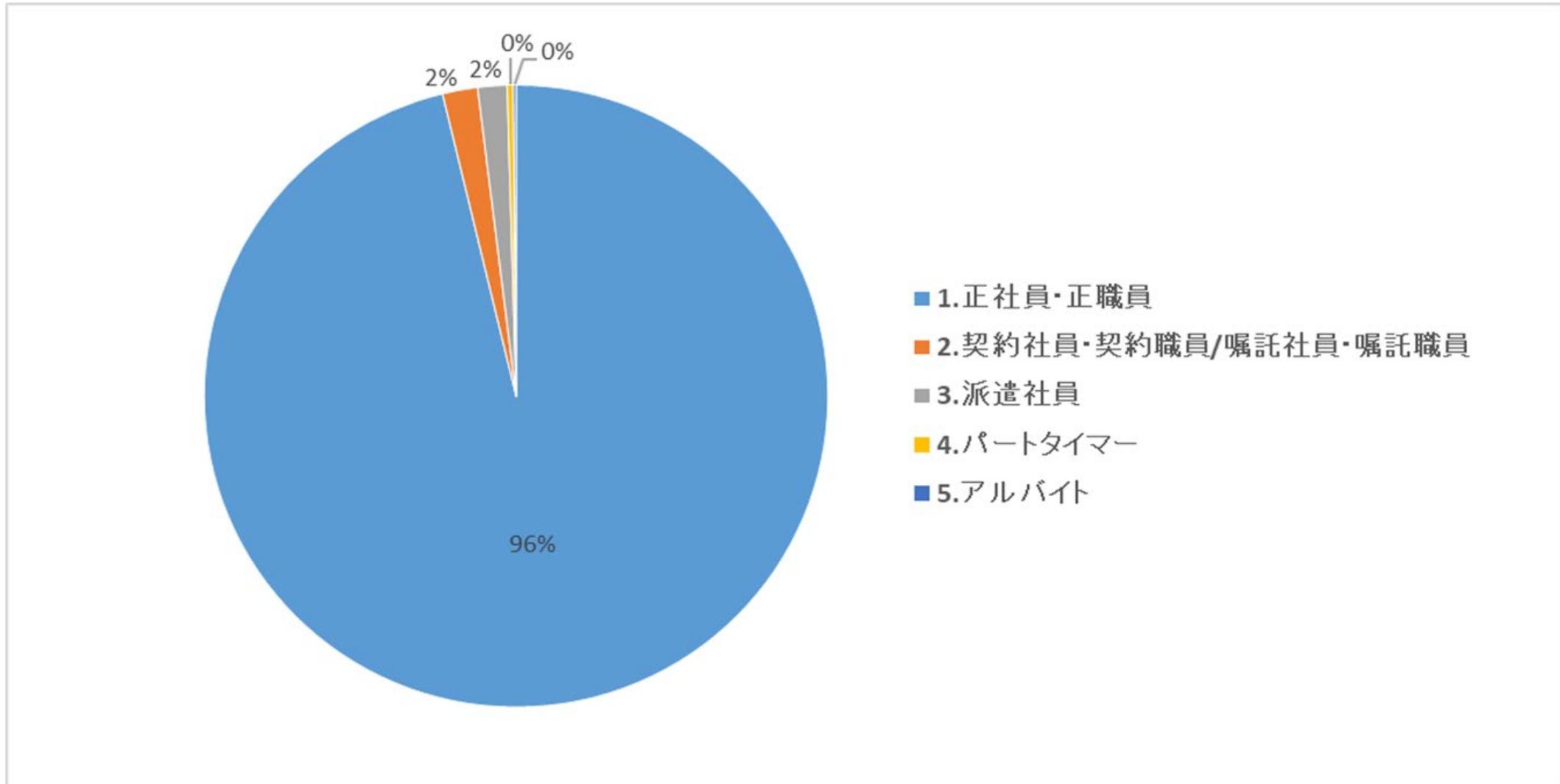
4.現在の職業について当てはまるものを選択してください。



アンケート結果

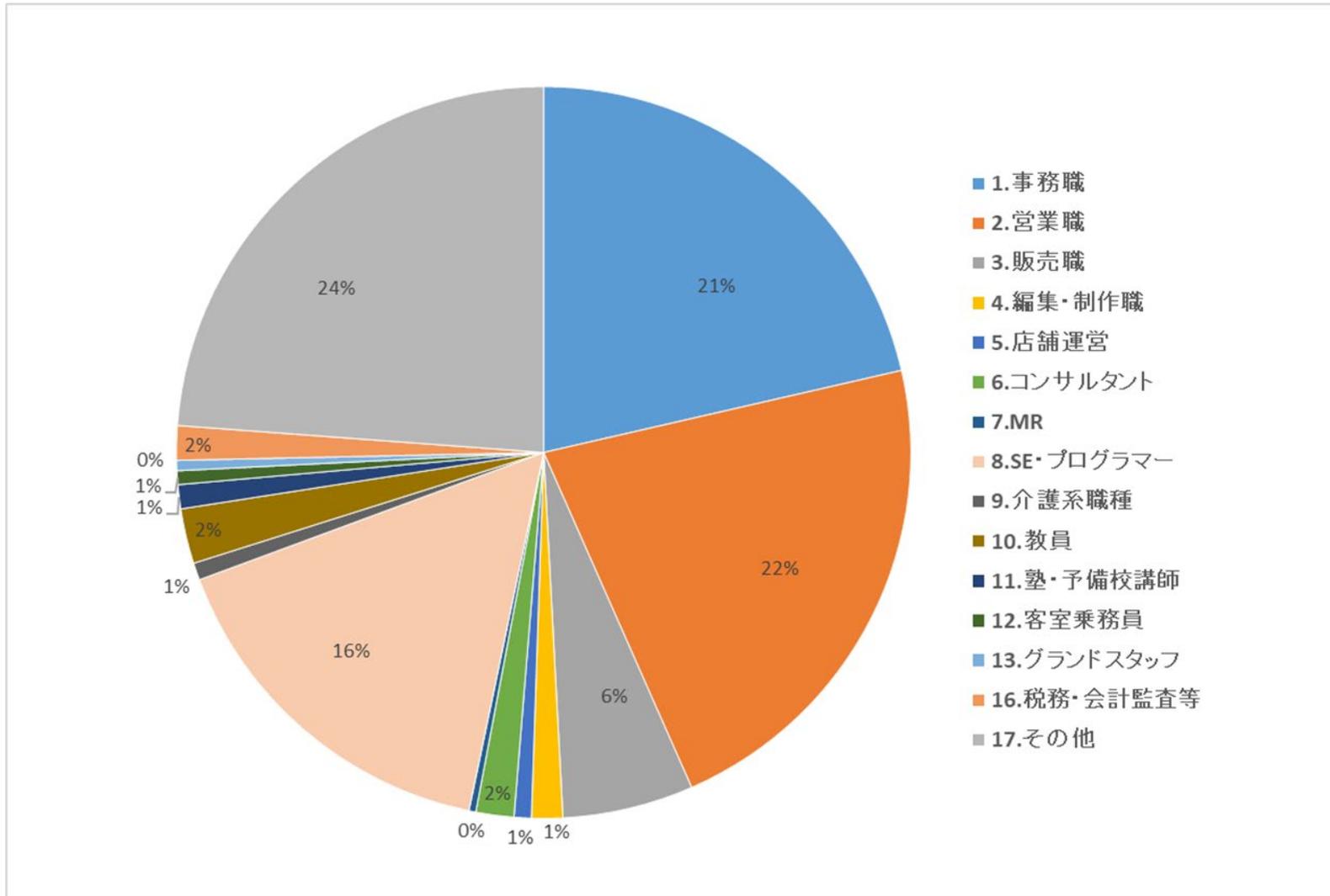
5.あなたの現在の雇用形態について当てはまるものを選択してください。

※問4で1～2を選択した場合のみ回答を求めた。



アンケート結果

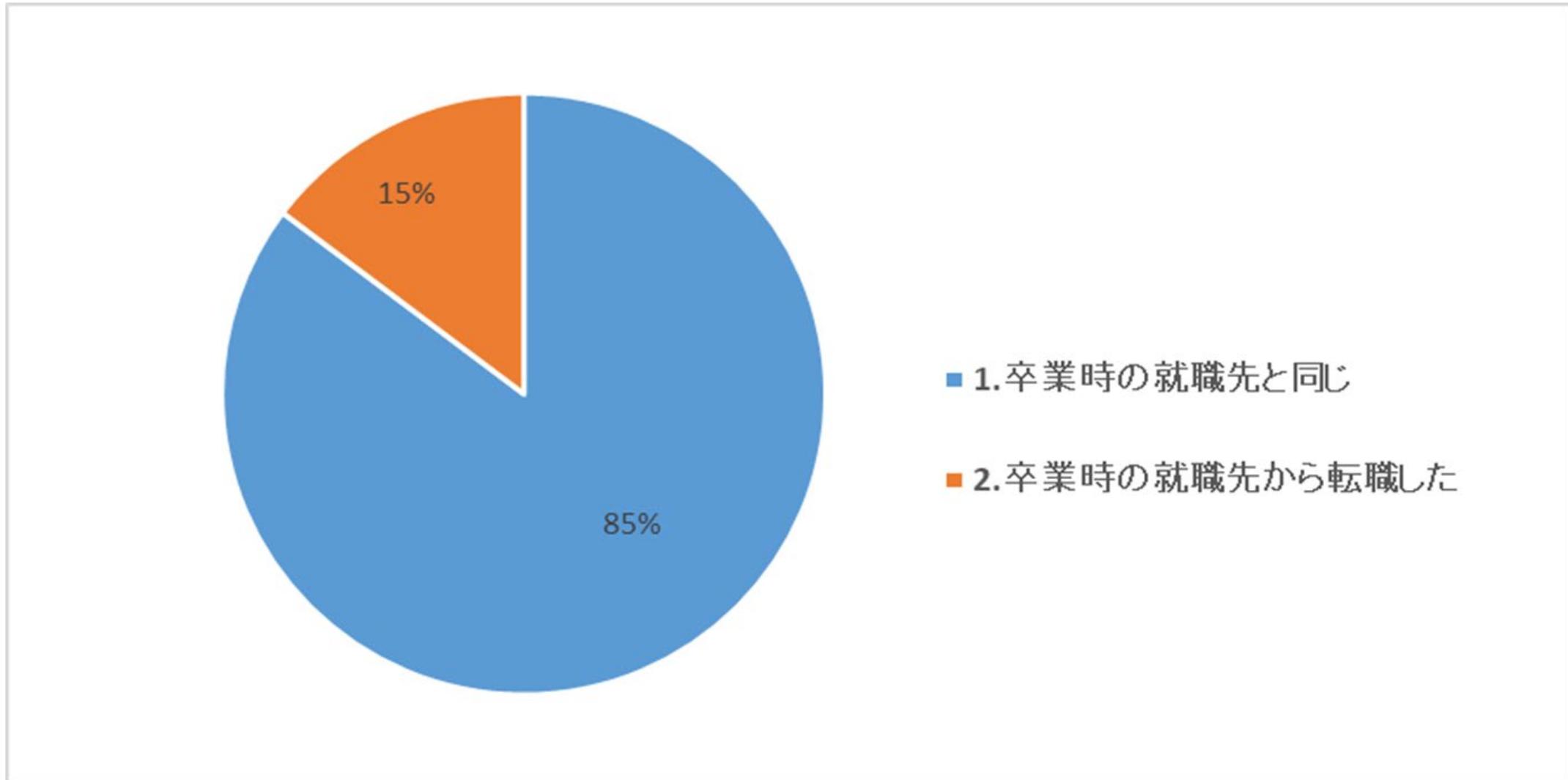
6.あなたの現在の職種について当てはまるものを選択してください。
※問4で1~2を選択した場合のみ回答を求めた。



アンケート結果

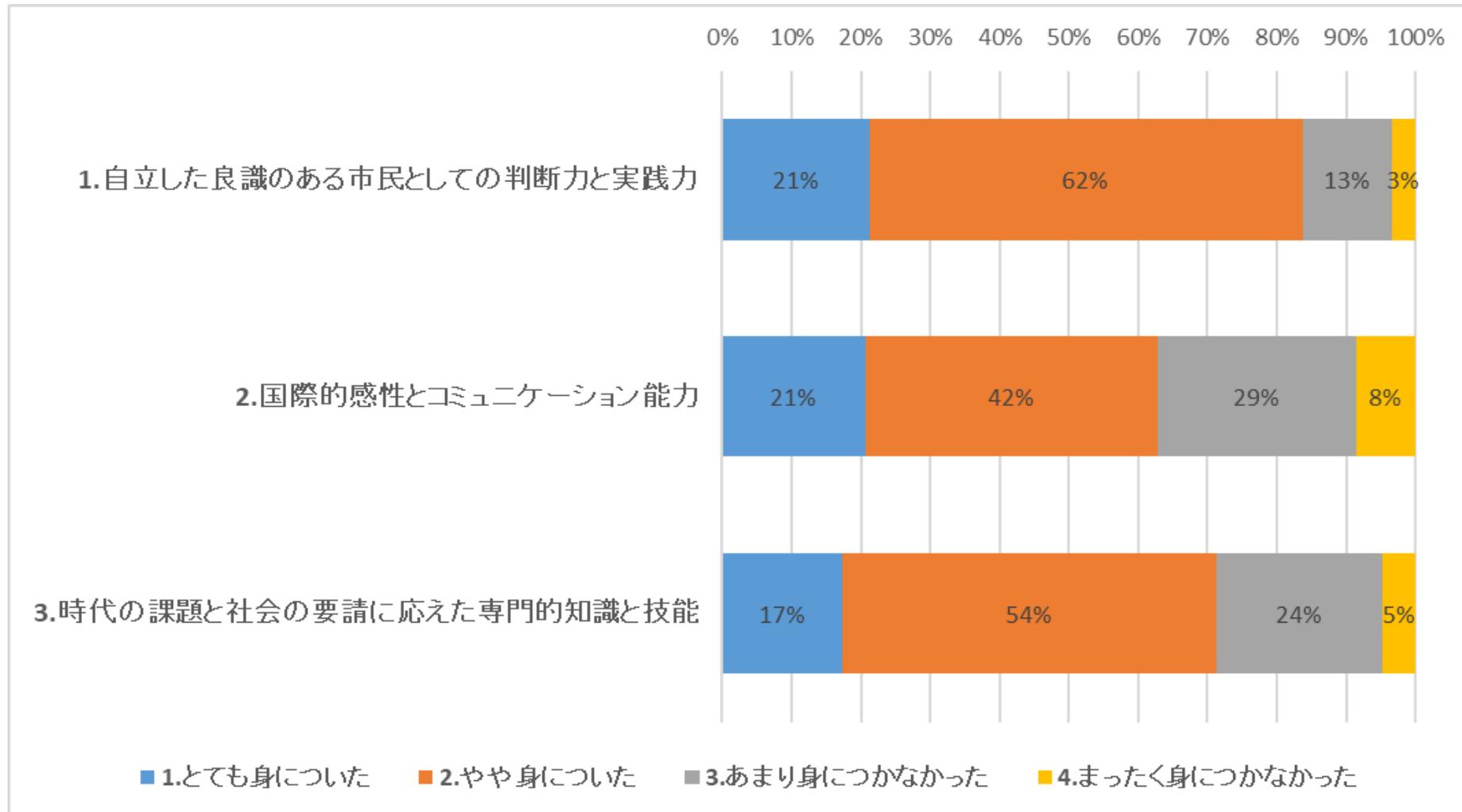
7.あなたの現在の勤務先について当てはまるものを選択してください。

※問4で1~2を選択した場合のみ回答を求めた。



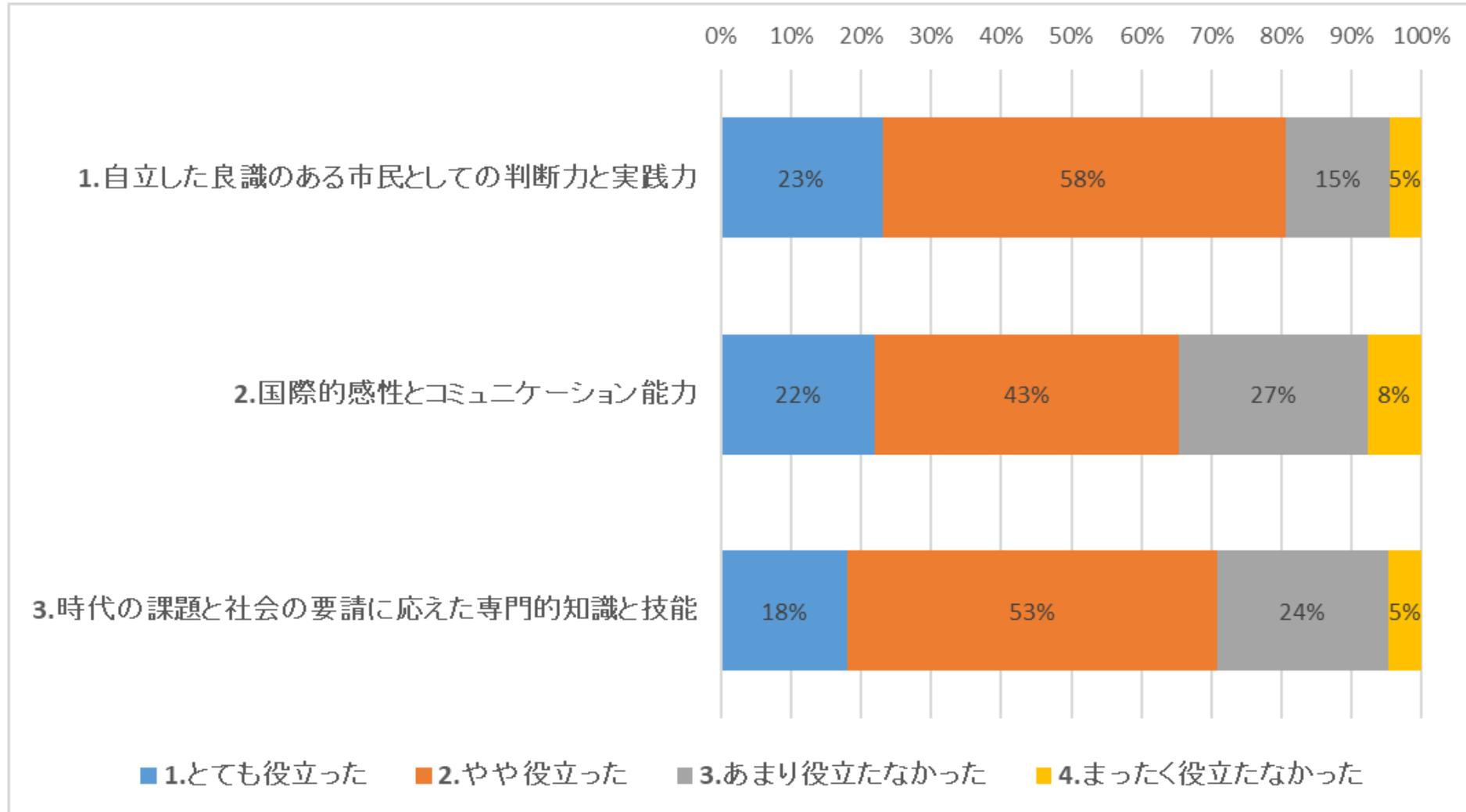
アンケート結果

8.本学での学びを通じ、本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）で掲げているそれぞれの能力について、あなたは在学中にどの程度身についたと思いますか。（各項目4段階評価）



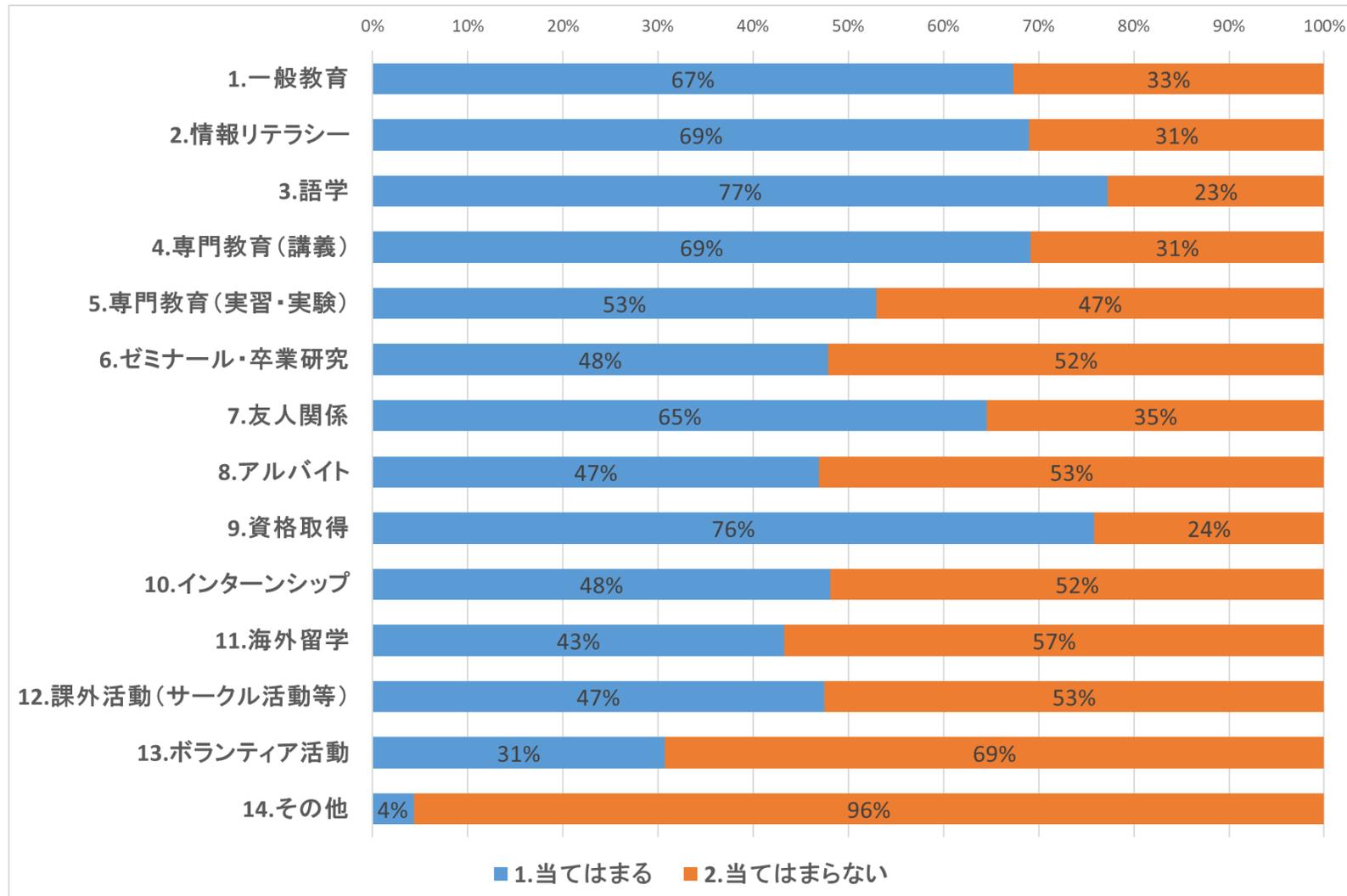
アンケート結果

9.本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）で掲げているそれぞれの能力について、社会人になってから役に立ったと感じますか。（各項目4段階評価）



アンケート結果

10.下記の事柄について、あなたが学生時代に もっと取り組めばよかったと思うことについて教えてください。（「1.当てはまる」もしくは「2.当てはまらない」を選択）



アンケート結果

※問12は結果省略
(設問の内容は参考資料2【調査回答フォームの内容】を参照)

11. 【上記設問の「14.その他」に「1.当てはまる」と回答した方】 具体的な内容を教えてください。

旅行（海外旅行、文化施設等）

多国籍の学生との交流

社会人との交流

地域のスポーツクラブへの参加

お金に関する勉強

他大学の講義への参加

就職活動

社会に出てから共通している内容（ISO規格等）

港湾業務について

趣味

自分で稼ぐ経験

※上記は回答を一部抜粋したものです。

また、同じ内容の複数意見をまとめるなど、コメントは一部改編しています。

件名：神奈川大学 2019年度及び2020年度学部卒業生に対する調査のお願いについて

神奈川大学 2019年度・2020年度学部卒業生の皆様

この度、神奈川大学では卒業生のキャリア（就職・進学）の状況等を把握し、教育活動の改善や学生・卒業生支援の強化等に繋げることを目的として、2019年度・2020年度に学部を卒業された皆様を対象に、アンケート調査を実施させて頂くこととなりました。

つきましては、たいへん恐れ入りますが、下記の調査回答フォームよりアンケートへご回答くださいますようお願い致します。

【回答期間】2022年9月1日（木）～2022年9月9日（金）

【回答フォーム URL】

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_Sgqa42tDkib8xpKIRYd1SQvm-ongq1JoT-POYPnFFtUMjhTRUVHTEc0UzFGRE5KWEY3SjAyQ0lZUS4u

日々ご多忙の中とは存じますが、後輩学生がより良い大学生活を送れるようにするため、本調査にご協力頂けるとたいへん幸いです。

お問い合わせ先：神奈川大学経営政策部 I R 推進課（graduate-survey@kanagawa-u.ac.jp）

神奈川大学 2019年度及び2020年度学部卒業生に対する調査

2019年度（2019年9月・2020年3月）及び2020年度（2020年9月・2021年3月）に神奈川大学の学部を卒業された方を対象とした所要時間5分程度のアンケートです。
スマートフォン・タブレットからの回答も可能です。
卒業生のキャリア（就職・進学）の状況等を把握し、教育活動の改善や学生・卒業生支援の強化等に繋げるための調査ですので、ぜひご回答をお願い致します。

回答内容は統計データとして集計し、調査結果をホームページ等に掲載することがありますが、個人が特定できる形で回答結果が公表されることはありません。
また、業務の一部を外部業者に委託する場合がありますが、提供された個人情報は、守秘義務を明記した契約に基づいて神奈川大学が明示する用途のみに使用し、その範囲を超えて利用されることはありません。またその管理の徹底を義務付けています。

お問い合わせ先：神奈川大学経営政策部IR推進課 メールアドレス：graduate-survey@kanagawa-u.ac.jp

【回答期間】2022年9月1日（木）～2022年9月9日（金）

* 必須

1. あなたの卒業年次を選択してください。*

- 2019年度（2019年9月または2020年3月卒業）
 2020年度（2020年9月または2021年3月卒業）

2. あなたの性別について当てはまるものを選択してください。*

- 1.男性
 2.女性
 3.回答しない

3. 卒業した学部を選択してください。*

- 1.法学部
 2.経済学部
 3.経営学部
 4.外国語学部
 5.人間科学部
 6.理学部
 7.工学部

4. 現在の職業について当てはまるものを選択してください。*

- 1.民間企業等に勤務、もしくは公務員
 2.教員
 3.自営業
 4.フリーランス
 5.学生（大学院等）
 6.無職
 7.その他

5. あなたの現在の雇用形態について当てはまるものを選択してください。*

- 1.正社員・正職員
- 2.契約社員・契約職員/嘱託社員・嘱託職員
- 3.派遣社員
- 4.パートタイマー
- 5.アルバイト

6. あなたの現在の職種について当てはまるものを選択してください。*

- 1.事務職
- 2.営業職
- 3.販売職
- 4.編集・制作職
- 5.店舗運営
- 6.コンサルタント
- 7.MR
- 8.SE・プログラマー
- 9.介護系職種
- 10.教員
- 11.塾・予備校講師
- 12.客室乗務員
- 13.グランドスタッフ
- 14.パイロット
- 15.アナウンサー
- 16.税務・会計監査等
- 17.その他

7. あなたの現在の勤務先について当てはまるものを選択してください。*

- 1.卒業時の就職先と同じ
- 2.卒業時の就職先から転職した

8. 本学での学びを通じ、本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）で掲げているそれぞれの能力について、あなたは在学中にどの程度身についたと思いますか。（各項目4段階評価）*

	1.とても身についた	2.やや身についた	3.あまり身につかなかった	4.まったく身につかなかった
1.自立した良識のある市民としての判断力と実践力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.国際的感性とコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

9. 本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）で掲げているそれぞれの能力について、社会人になってから役に立ったと感じますか。（各項目4段階評価）*

	1.とても役立った	2.やや役立った	3.あまり役立たなかった	4.まったく役立たなかった
1.自立した良識のある市民としての判断力と実践力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.国際的感性とコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

10. 下記の事柄について、あなたが学生時代にもっと取り組みほかったと思うことについて教えてください。（「1.当てはまる」もしくは「2.当てはまらない」を選択）*

	1.当てはまる	2.当てはまらない
1.一般教育	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.情報リテラシー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.語学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.専門教育（講義）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.専門教育（実習・実験）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.ゼミナール・卒業研究	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.友人関係	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8.アルバイト	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.資格取得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.インターンシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11.海外留学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12.課外活動（サークル活動等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13.ボランティア活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14.その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

11. 【上記設問の「14.その他」に「1.当てはまる」と回答した方】具体的な内容を教えてください。

12. 神奈川大学では、教育プログラムや入試広報活動へ卒業生にご協力いただくサポーター制度を検討中です。社会人となった今、本学とどのような関わりを持ちたいか率直なご意見をお聞かせください。